

第38回JALSG 運営委員会議事録

日時：平成18年10月5日（木）20：30～21：00

場所：福岡国際会議場 5階501

審議事項

1. Net 上における JALSG 参加希望施設審査について
 - ・“調査事項用紙” はパスワードをかけてメールに添付し、運営委員に審査をお願いすることが承認された。
2. 有害事象報告について
 - ・全施設に対して報告をするかどうか、現状は委員長長の判断であるが、基準が必要と思われる為、データセンターにて基準を作成することとなった。
3. アストラゼネカからのオーロラキナーゼ阻害薬（AZP1152）の第I相試験について
 - ・基本的には JALSG 施設で受け入れる。
 - ・実施施設は難治に関連するグループ間で調整する。
4. 松田光弘先生の PL 病院への移動による監査役、施設審査監査委員会委員の継続について
 - ・PL 病院が JALSG 参加施設として承認された後、そのまま継続することが承認された。
5. 柳田先生の留学による ALL202 委員長の変更について
 - ・陣内逸郎先生（埼玉医大）が委員長となることが承認された。
 - 研究事務局はこれまで通り名古屋大学（成松先生）。
6. JALSG 年会費について
 - ・JALSG は手弁当で運営している為、年会費として参加という意味もある。
 - ・今後は、NPO-JALSG への直接の寄付と、寄付の困難な施設は従来どおりの年会費を納入し、JALSG から NPO へ寄付する形の 2 本立てとすることとなった。
7. 平成 17 年度会計報告
 - ・別紙の通り報告、監査され、承認された。
8. AML206 Phase I プロトコール承認について
 - ・プロトコールが他に流用されることを危惧する為、実施の数施設の承認だけで行うことが了解された。
9. MDS206 委員会より
 - ・京都府立医科大学の堀池重夫先生の委員会への参加希望が承認された。

報告事項

1. NPO-JALSG 支援機構報告

・本日第3回理事会が開催され、会計状況および公認会計士（浜松在住）と契約したことの報告がされた。

寄付 4320 万円

支出 (JALSG ホームページ作成費 82 万、NPO 設立費 26 万、C-SHOT への寄付 97 万 他)

2. JALSG-CS-06 プロトコールについて

・プロトコール審査委員会の承認後、12 月の運営委員会（あるいは net 上）に提出し承認を得る予定。

3. 施設審査・監査委員会報告

・net 上審議もあるため、net を使用できない運営委員は、施設として mail のアクセスを可能とする事。

4. 論文執筆・学会発表について

・是非英文で発表を。

AML201 大竹先生、宮脇先生 (ASH)

APL97 麻生先生 (国際分子細胞学会)

AML97 FLT3 層別化 宮崎先生 (ASH)

5. 各種プロジェクトの提案はなし